

平成27年度

原町第二中学校 学校図書館支援活動記録

学校図書館支援員 加茂秀子

1 学校図書館の概要

学校の紹介

部活動が大変盛んに行われており、合唱祭やスポーツ大会などの学校行事に一生懸命取り組む何事にも活発な学校である。生徒、教職員全員が校内での挨拶を励行しており、毎日元気な挨拶が飛び交う礼儀正しく笑顔あふれる学校である。

学校図書館支援が始まり2年目となり、図書室の環境整備が進んだことから昼休みの学習や憩いの場としての利用が増え、授業の中では調べ学習や学級文庫の貸出が増えてきている。

平成27年度生徒数

| 1年 | 2年 | 3年 | 合計 |
|-----|-----|------|------|
| 77名 | 94名 | 107名 | 278名 |

(平成28年3月現在)

学校派遣日数 月・火・水曜日 週3回

図書担当教員 星 由紀枝教諭

学校図書館蔵書数(4月当初) 10,667冊

学校図書館受入冊数(3月末時点) 636冊

うち 市費購入冊数及び金額 367冊(670,698円)

うち 杉並文庫購入冊数 159冊

うち PTA図書費購入冊数 11冊

うち 寄贈資料冊数 99冊

2 平成27年度の課題及び目標

①課題 古い資料の除籍と配架の見直しが必要である。

→目標 古い資料を除籍し、配架を見直すなど蔵書管理を行う。

②課題 企画・展示・お便り発行など図書館のPRが不十分である。

→目標 季節ごとに企画展示を行い、利用したくなるような環境づくりをする。

③課題 生徒の読書量を促す企画やアプローチが必要である。

→目標 図書案内や図書だよりで積極的にPRし、貸出冊数の増加を目指す。

3 活動の方針

・担当教員と話し合った結果、貸出は4月から行い、第1回目の奉仕委員会において図書

委員の生徒を対象に、図書の貸出・配架や分類についての説明を行う。

- ・3階東端の図書室に足を運んでもらうためのアピールとして、階段踊り場の掲示板や昇降口前の掲示板を利用し図書室からのお知らせ等を行う。
- ・古い資料が多いことから、情報の古い本や複本について積極的に見直す。
- ・一部、棚の入れ替えがあることから、配架を見直し案内表示を分かりやすく表示する。

学校図書館年間活動計画（スケジュール）

| 月別 | 蔵書管理・図書活用・読書指導 | 生徒図書委員会活動内容 | 市立図書館との連携 |
|-----|---|---|--|
| 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・担当教員との打合せ ・書架整理・清掃・廃棄作業 ・登録作業・テーマ展示 ・雑誌受入 ・調べ学習時の補助 ・市立図書館からの本の貸出、返却作業 ※これらの作業は年間を通して行う | <ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会（前期組織作り） ・昼休みの個人貸出 ・学級文庫貸出、返却 ・組織作り ・図書整理と貸出活動 ・学級文庫の設置と入替え ※これらの活動は年間を通して行う | <ul style="list-style-type: none"> ・第1回学校支援会議 |
| 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書便り作成① | | <ul style="list-style-type: none"> ・第2回学校支援会議 |
| 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・杉並文庫リクエスト募集 | <ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫の入替え | <ul style="list-style-type: none"> ・第3回学校支援会議 ・杉並区中学校図書館視察 |
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏季休暇中の貸出に関する周知及び図書便り作成② ・杉並文庫選書 | <ul style="list-style-type: none"> ・夏休み中の図書の貸出活動 | |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・蔵書点検 | | <ul style="list-style-type: none"> ・第4回学校支援会議 ・学校図書館見学 ・読み聞かせ研修 |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・杉並文庫受入配架、周知及び図書便り作成③ ・職場体験及び調べ学習時の図書館利用の準備 ・市費リクエスト募集 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書委員会（後期組織作り） | |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・市費購入図書選書 | <ul style="list-style-type: none"> ・学級文庫の入替え | |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・市費購入図書受入配架、周知及び図書便り作成④ ・読み聞かせ実施 ・読書増進イベント実施 | | <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館視察 |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・冬季休暇中の貸出に関する周知及び図書便り作成⑤ | <ul style="list-style-type: none"> ・冬休みの長期貸出活動 | <ul style="list-style-type: none"> ・第5回学校支援会議 |
| 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書費選書 | <ul style="list-style-type: none"> ・新刊図書整理 | <ul style="list-style-type: none"> ・第6回学校支援会議 |
| 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・掲示物作成 ・学校図書費図書受入配架、周知 | <ul style="list-style-type: none"> ・後期活動の反省と引継事項の確認 | |
| 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書便り作成⑥ ・次年度計画作成 | <ul style="list-style-type: none"> ・図書の回収整理 ・図書の破損補修 | <ul style="list-style-type: none"> ・第7回学校支援会議 |

4 年間活動内容

1年間の活動記録

通年業務（年間を通して行ったこと）

- ・雑誌の受入、装備を行った。

- ・ラベルの貼替え作業、図書の補修、装備を行った。
- ・「今日は何の日」や今話題のテーマで「今週の一冊」をカウンターにて展示した。(写真1)
- ・四季折々の掲示を行う。(新刊案内(写真2)、春、夏、七夕、秋、ハロウィン、クリスマス、新年、バレンタイン、ひなまつり、卒業について)
- ・図書だよりの発行(6, 7, 8, 12, 2, 3月)

写真1
関連本の展示とコメントのPOPをカウンターに置いた。



写真2
12月の新刊案内のポスター掲示。図書委員と連携し作成した。



4月

- ・1学年総合的な学習の時間の調べ学習用図書の貸出依頼あり。世界の国々と日本の地域を比べる。内容は、歴史、伝統文化、衣食住、気候など自由に設定。生徒が取り組む内容に沿うような図書の選出を行った。9月には校外授業として市立図書館で調べ学習を行い対応をした。
- ・2学年社会科授業(歴史)で資料の依頼あり。江戸時代の人々の暮らし・エコについてなど現代と江戸時代を比較できる資料の準備を行った。
- ・保健室への定期的な貸出の依頼あり。
- ・部活顧問の先生より依頼あり。ソフトテニス、陸上、バスケットボールの練習メニューやルールについての資料の貸出を行った。

5月

- ・1学年総合的な学習の時間の調べ学習。仙台・東北、東京・関東の産業、歴史、郷土、農業についての資料を準備を行った。
- ・3学年総合的な学習の時間において、介護福祉、障害福祉、児童福祉について図書の貸出依頼あり。9月に実施する「福祉体験」に向けて、仕事内容、資格、現場の取り組み、資格取得についての資料の準備を行った。学校図書館の資料の他、市立図書館と連携し団体貸出をした。
- ・本屋大賞受賞作本の展示、紹介ポスターの掲示を行った。
- ・課題図書の受入、展示、周知、掲示作成をした。
- ・図書室のマナーイラストの掲示をした。(写真3)

他の支援員が作成したものでイラストが分かりやすく生徒に大変好評であった。

写真3
図書室机前の棚に表示。このイラストを見てお互いに注意し合う生徒が見られた。



6月

- ・ 1 学年総合的な学習の時間の調べ学習用の本を学校図書館の資料の他、市立図書館と連携し資料を揃えた。生徒に本の取扱いの注意事項を説明し団体貸出をした。
- ・ 「図書室利用案内」の作成をした。図書委員に配布、説明をした。
- ・ 辞書、郷土資料の移動。0類から8類の見出し表示の作成を行った。
- ・ 1 学年総合的な学習の時間にて図書室を利用した。郷土料理、凍み餅、お好み焼きについて調べ学習を行った。
- ・ 2 学年社会科調べ学習の団体貸出をする。江戸時代の人々の暮らしと江戸時代のエコな生活について内容を調べ、現代と比較する。レファレンス対応を行った。
- ・ 2 学年総合的な学習の時間にて図書室を利用した。(毎週火曜日5・6校時) リサイクルについて調べた。空き缶、ペットボトル、ダンボールなど廃材を利用しオブジェ、アート作品の制作のための資料を準備した。市立図書館と連携し団体貸出をした。

7月～8月

- ・ 1 学年総合的な学習の時間について(地域について調べる)の資料の準備。
- ・ 生徒への読書アンケートの実施。(杉並文庫選書の参考とする。)
- ・ 杉並文庫の選書、受入、装備、配架を行った。
- ・ 夏の長期貸出の周知、図書だよりの発行をした。
- ・ 分類の案内表示の作成をした。
- ・ 絵本コーナーの設置をした。
- ・ 杉並文庫の周知ポスターを図書委員会の生徒と行った。
- ・ 市立図書館員による学校図書館見学研修会を実施した。

9月

- ・ 1 学年総合的な学習の時間にて市立図書館を利用した。市立図書館職員の協力を得てレファレンス対応を行った。
- ・ 3 学年体験学習における資料の準備をした。毎週火曜日5・6校時に多目的ホールに資料を準備した。その際、テーマ毎に資料をまとめ、分かりやすく表示した。(写真4)
自主的な調べ学習の他、資料や調べ方についてのアドバイスをするなど生徒の探究心に応えレファレンスに応じた。不足な資料を把握し、市立図書館と連携し迅速に資料の提供を行った。(写真5)



写真4
選びやすいようテーマごとに図書をまとめた。



写真5
4クラス同時のため、ホールに図書を準備。

- ・雑誌のバックナンバーの配架の仕方を変更した。(写真6、7)

最新号雑誌の裏の扉の中にバックナンバーを配架していたが、扉が開きづらく分かりにくいことから下段の扉を撤去した所に配架し、見出しを表示した。

写真6
バックナンバーは、扉の奥に入っている。取り出しにくい。



(改善前)



写真7
扉を開ける必要がなく見やすく取り出しやすくなった。



(改善後)

10月

- ・杉並区学校図書館視察研修に同行。
- ・2学年調べ学習、リサイクル工作についての資料の準備をした。
- ・「きのこ探し」企画の実施。書架に6つのきのこを隠して貼り、分類表を目安に探し当てるといもの。場所の質問を通しコミュニケーションをとることができ、生徒が図書の配置を知るきっかけとなった。
- ・保健室先生の依頼により、保健室前に「おすすめ本」の展示を開始した。(写真8)
- ・読書週間期間の企画として、期間中本を借りた生徒に特製しおりのプレゼントを実施した。
- ・特別支援学級にて読み聞かせ会を実施した。(10月、11月、12月の計3回実施した。)



写真8
保健室前にも企画展示をすることにより、生徒が本に触れる機会が増えた。

11月

- ・図書費購入本の選書を行った。
- ・教科書に出てくる本の紹介しおりを作成した。(写真9)
- ・次年度購読新聞・雑誌の選定を行った。

写真9
しおりがあることで内容が分かり、本を手に取りやすくなった。



- ・書架が狭い間隔で並んでおり、暗いことから採光のため所々に空間を設け、本を移動し配架を工夫した。(写真10、11)

(改善前)

写真10
古い本がびっしり配架されている。重みで破損したり歪んでいる棚もある。



(改善後)

写真11
古い本、複本を抜き、隙間を広く開け光が入るようにした。



12月

- ・特別支援学級にて読み聞かせ会の実施。クリスマス飾りのおりがみ教室を実施した。
- ・保健室前図書コーナーの展示の入替えとクリスマスの掲示を行った。
- ・新しい書棚が二箇所に入替された。スチール製の棚と入替えを行った。

1月～3月

- ・お菓子作りの本、修学旅行の本、学習関係の本コーナーを設けた。
- ・昼休みの図書室利用者が大変増えてきた。(写真12)



写真12
昼休みの図書室利用は、約平均20人であった。



- ・特別支援学級で図書室を利用した調べ学習を行った。(6回実施)
- ・1学年道徳の授業において、調べ学習用図書の準備をした。(伝記について)
- ・日頃から図書室で学習する生徒が見受けられ、生徒からリクエストがあったことから「学習コーナー」を設けた。(写真13)
- ・年度末読書祭を行う。期間中、図書室から借りた本を読んで「おすすめの本の紹介カード」を書いてもらい図書室に掲示した。

写真13

分からない問題を調べたり、自主勉強のため借りていくなど利用が多かった。



写真14

カードにイラストと本の紹介を書いてももらった。合わせて本を展示することで他の生徒の関心が集まった。



5 中央図書館サポート職員による支援内容

- ・選書のアドバイス・本の分類の確認。
- ・展示物のアドバイス。
- ・季節飾り・展示用スタンド（ポップスタンド・ブックスタンド）の作成。
- ・配架アドバイス。（8月来校）

6 学校図書館利用実績

（1）年間貸出冊数

① 個人貸出冊数

| | 1年 | 2年 | 3年 | 総合計 |
|-------|------|------|------|------|
| 年間合計 | 103 | 81 | 49 | 233 |
| 一人あたり | 1.3 | 0.86 | 0.45 | 0.83 |
| 昨年度比 | 322% | 736% | 272% | 382% |

※1人1冊1週間の貸出。夏・冬休みは1人2冊の貸出。

② 学級文庫貸出冊数

| | 1年 (3クラス) | 2年 (3クラス) | 3年 (4クラス) | 支援学級 | 総合計 |
|------|--------------|--------------|--------------|------|------|
| 学年合計 | 121 | 121 | 164 | 76 | 482 |
| 昨年度比 | 80.6% | 75.6% | 273.3% | 475% | 135% |

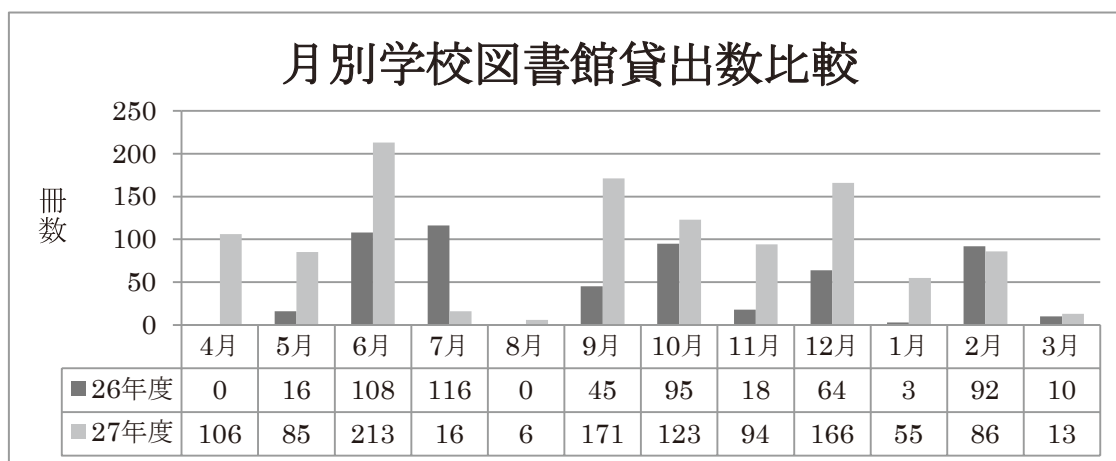
③ 調べ学習等貸出冊数

| | 1年 (3クラス) | 2年 (3クラス) | 3年 (4クラス) | 支援学級 | 総合計 |
|------|--------------|--------------|--------------|------|------|
| 学年合計 | 189 | 49 | 160 | 22 | 420 |
| 昨年度比 | 270% | 223% | 285.7% | 800% | 280% |

（2）学校図書館利用実績比較

昨年度の学校図書館の利用実績と比較すると次の表となる。（表1）

月別貸出冊数の比較



分析結果をまとめると、新着図書が入る都度、ポスターや図書便りにて周知をすることによって貸出数の増加につながったと推測される。図書委員会の生徒と連携し「課題図書」「新しい本が入りました」「企画展示コーナー」と題して、本の紹介文を書き模造紙にイラストや折り紙などを施しながら制作したものを廊下に掲示したことで、目に付きやすくポスターを見て図書室に借りに来る生徒が増えたと思われる。

また、担当教員との連携が円滑にできたことにより、支援員が奉仕委員会に参加し、直接生徒へ働きかけができたことが学校図書館の利用増加に結びついたと思われる。

調べ学習において、各学年の教員が必要な図書について、支援員に事前に依頼してくれたことから、早い段階で内容を把握し準備することができたことが調べ学習等貸出冊数の増加につながった。調べ学習での図書室(人数が多い場合はホール)の利用回数が10回であったことから、学校図書室を学習センターとして活用できたと考える。古い情報の図書の見直しを行い、授業を見越した調べ学習用の資料を選書し購入した結果であると考えられる。

7 本年度の成果及び来年度に向けた課題

(1) 本年度の成果

- ・目標であった古い資料の見直しを行い書架整理を行ったことで、書架にゆとりができ光を取入れ以前より明るくなった。
- ・新着案内や企画展示などの掲示物を生徒の目に付く場所に設けたことで、図書館の来館者数の増加につながった。
- ・調べ学習時に資料の提供だけで終わるのではなく授業そのものに参加したことで、資料のアドバイザー的な役割を担いながらレファレンスを受け、不足な資料の把握と追加が迅速にできた。また教員や生徒と調べ学習を通じて関わりを持つことができたことから図書室の資料を活用しやすくなった。
- ・支援学級や保健室への資料提供を通じ、支援学級の生徒や不登校生徒と関わりを持つことが増えた。図書室が安らぎや癒しの場でもあること、生徒達の居場所のひとつであることを感じた。

(2) 来年度に向けた課題

- ・スチール製の書架は耐震性補強の添え木があるため、本の大きさに合わせた可動ができない。また劣化や重みで歪んでいる棚は本を配架することができないなど配架整理に制限が生じている。新しい書棚が二箇所に入ったが、古いスチール製の書架がほとんどを占めているため、工夫を重ねているが根本的な問題の解決には至らないのが現状である。
- ・生徒の個人貸出冊数の増加のために、もっと積極的に生徒と関わりを持ち図書室活用のアピールの方法を考える必要がある。
- ・今年度整理した古い本の見直し、廃棄図書のリスト作成や棚の移動を含めた配置の見直しをする必要がある。